

2021年度秋季大会 新型コロナウイルスへの対応 (2021年11月4日)

(2021年11月30日追記)

公益社団法人日本気象学会理事会

2021年度秋季大会は、新型コロナウイルス感染症対策をとりながら、2021年12月2日(木)から4日(土)にかけてオンラインポスター発表および特別企画「真鍋淑郎博士の業績と素顔」を行い、6日(月)から8日(水)にかけて、三重大学内の会場で、口頭発表と全体行事(シンポジウム・表彰式・授賞記念講演)を実施する予定です。全体行事の内容は、会場での進行と同時にオンライン配信されます。なお、オンラインポスターは口頭発表と全体行事の期間も見ることができます。

大会プログラム <https://sites.google.com/metsoc.or.jp/atm2021/program>

秋季大会への参加には参加申込が必要です。

大会参加申込の際に、口頭発表と全体行事に来場参加を希望された方には、後日、参加票(PDFファイル)をお送りしますので、当日は印刷して会場までご持参ください。

大会参加申込 <https://www.metsoc.jp/meetings/2021a>

なお、11月22日(月)までに、新型コロナウイルス感染状況の急速な悪化等によって、現地開催を中止して口頭発表と全体行事をオンライン開催に切り替えると判断した場合は、学会メーリングリスト・ホームページでお伝えする予定です。現地開催が中止の場合、参加費の一部(会員・非会員とも1,500円)を返金します。宿泊や交通等の予約キャンセル料は学会側で負担いたしません。

<新型コロナウイルス感染防止対策について>

新型コロナウイルス感染拡大防止のため、今秋季大会では、「三重県指針」(※)に準拠して、以下の対策を講じた上で現地開催することとします。ご不便をおかけしますが、何卒ご理解いただきますようお願いいたします。

なお、本内容は、今後の状況の変化に応じて変更する場合がありますので、最新の状況をご確認ください。

(※) [新型コロナウイルス感染症拡大防止に向けた「三重県指針」\(ver.13\)](#)
[【別冊】イベントの開催基準等の感染防止のチェックリスト\(イベント開催の必要な感染防止策\)](#)

○対策

- ・企業出展者、大会実行委員、スタッフ等(以下、大会関係者)すべてに対して検温を実施し、こまめな手洗い、手指消毒等を徹底します。
- ・大会関係者は全員マスクを着用し、距離を保ちながら対応します。
- ・会場出入口、トイレ等に消毒用アルコールを設置します。
- ・会場内は、空調および出入口や窓開け等により、十分な換気をします。
- ・会場内の利用後、接触頻度の高い部分の消毒を実施します。

○参加者へのお願い

- ・会場内は十分な換気を行うため、冬季でもあり、通常より室内は寒いことが予想され

- ます。温度調節が可能な服装で来場してください。
- ・次に該当する方は、参加をご遠慮ください。なお、その場合にも大会参加料の返金は一切できませんのであらかじめご了承ください。
 - ・発熱や息苦しさ・咳・だるさなどの風邪の症状がある
 - ・嗅覚・味覚に異常を感じる
 - ・過去 14 日以内に政府から入国制限、入国後の観察期間を必要と発表されている国・地域等への渡航、並びに当該在住者との濃厚接触がある
 - ・新型コロナウイルス感染症陽性とされた者との濃厚接触がある
 - ・同居家族や身近な知人に感染が疑われる方がいる
 - ・その他新型コロナウイルス感染が疑われる症状がある
 - ・会場入場時にサーモカメラ等による体温チェックをさせていただき、**37.5°C**以上の方は入場をお断りします。入場までに時間がかかることが予想されますので、時間に余裕をもってお越しください（各セッションの開始 **45** 分前に開場いたします）。
 - ・入場時、休憩時等には、手洗い・手指消毒の徹底にご協力ください。
 - ・会場内では飛沫感染防止のため、マスクを着用してください。ワクチン接種の有無にかかわらず、マスク着用が必要です。着用いただけない場合は、入場をお断りします。
 - ・大声での会話は控え、人との距離をとり、会話をする際はなるべく真正面を避けて下さい。
 - ・セッション終了時には、出入口に近い方から順に退出してください。
 - ・各会場内では、飲食は禁止です。飲食は指定された場所をお願いいたします。
 - ・飲食可能場所においても、食事中は会話を控えるとともに、会話する場合はマスクを着用するようお願いいたします。
 - ・ゴミ箱は設置していません。ゴミはすべてお持ち帰りください。
 - ・シンポジウムの視聴を希望され、大会への事前参加・講演申し込みをされていない一般の方は、できるだけ、オンラインでの視聴をお願いいたします。来場される場合には、受付で連絡先の登録をお願いいたします。

お問い合わせは下記 URL からお願いします。

<https://sites.google.com/metsoc.or.jp/atm2021/contact>

11月30日追記

11月25日にイベント開催時の感染症防止対策等を記載した「三重県指針 ver. 13【別冊】イベントの開催基準等」が改訂され、感染症防止対策のチェックリストの公開が新たに加わりました。これに対応して、チェックリストを次ページ以降に掲載しています。

[三重県指針 ver. 13【別冊】（改定）イベントの開催基準等](#)

イベント開催時のチェックリスト

別紙 3

【第1版（令和3年11月版）】

開催概要

本項目では、チェックリストを記入する前に、イベントの情報をご登録ください。

イベント名

2021年度日本気象学会秋季大会

<https://www.metsoc.jp/meetings/2021a>

出演者・
チーム等

大会発表者、受賞者、シンポジウム講演者

(詳細は大会 HP 参照)

開催日時

令和3年12月6日(月)9時30分

～ 12月8日(水)17時30分

開催会場

三重大学三翠ホール他

会場所在地

三重県津市栗真町屋町 1577

主催者

(公社)日本気象学会 中部支部

主催者所在地

愛知県名古屋市千種区日和町 2-18 名古屋地方気象台内

主催者連絡先

(電話番号)
052-751-5577

(メールアドレス) @は半角にしてください
chubu-admin@metsoc.jp

収容率
(上限)

100% (※)
(大声なし)

人と人が触れ合
わない程度の間隔

50% (※)
(大声あり)

十分な人と人との間隔
(できるだけ2m、最低1m)

収容人数

2,000人以上

参加人数

1,000人以下

その他の
特記事項

(※) 大声の定義を「観客等が、通常よりも大きな声量で、反復・継続的に声を発すること」とし、これを積極的に推奨する又は必要な対策を施さないイベントは「大声あり」に該当するものとする。

感染防止対策チェックリスト

【第1版（令和3年11月版）】

基本的な感染防止

イベント開催時には、下記の項目（イベント開催時の必要な感染防止対策）を満たすことが必要です。

※5,000人かつ収容率50%超のイベント開催時には、個別のイベントごとの具体的な対策を記載した「感染防止安全計画」の提出が必要です。

① 飛沫の抑制（マスク着用や大声を出さないこと）の徹底



【大声なしの場合】
飛沫が発生するおそれのある行為を抑制するため、適切なマスク（品質の確かな、できれば不織布）の正しい着用や大声（※）を出さないことを周知・徹底し、そうした行為をする者がいた場合には、個別に注意、退場処分等の措置を講じる。

（※）大声の定義を「観客等が、通常よりも大きな声量で、反復・継続的に声を発すること」とする。

【大声ありの場合】
「大声なしの場合」の「大声」を「常時大声を出す行為」と読み替える。

② 手洗、手指・施設消毒の徹底



こまめな手洗や手指消毒の徹底を促す（会場出入口等へのアルコール等の手指消毒液の設置や場内アナウンス等の実施）。



主催者側による施設内（出入口、トイレ、共用部等）の定期的かつこまめな消毒の実施。

③ 換気の徹底



法令を遵守した空調設備の設置による常時換気又はこまめな換気（1時間に2回以上・1回に5分間以上）の徹底。

④ 来場者間の密集回避



入場時の密集を回避するための措置（入場ゲートの増設や時間差入退場等）の実施。



休憩時間や待合場所での密集を回避するための人員配置や動線確保等の体制構築。



大声を伴わない場合には、人と人とが触れ合わない間隔、大声を伴う可能性のあるイベントは、前後左右の座席との身体的距離の確保。

感染防止対策チェックリスト

【第1版（令和3年11月版）】

基本的な 感染防止

イベント開催時には、下記の項目（イベント開催時の必要な感染防止対策）を満たすことが必要です。

※5,000人かつ収容率50%超のイベント開催時には、個別のイベントごとの具体的な対策を記載した「感染防止安全計画」の提出が必要です。

⑤ 飲食の制限

- 飲食時の感染防止対策（飲食店に求められる感染防止対策等をふまえた十分な対策）の徹底。
- 飲食中以外のマスク着用の推奨。
- 長時間マスクを外す飲食は、隣席への飛沫感染のリスクを高めるため、可能な限り、飲食専用エリア以外（例：観客席等）は自粛。
- 三重県の飲食店等への要請に従った飲食・酒類提供の可否判断（提供する場合には、飲酒による大声等を防ぐ対策を検討）。

⑥ 出演者等の感染防止対策

- 有症状者（発熱又は風邪等の症状を呈する者）は出演・練習を控えるなど日常から出演者やスタッフ等の健康管理を徹底する。
- 練習時等、イベント開催前も含め、声を発出する出演者やスタッフ等の関係者間での感染リスクに対処する。
- 出演者やスタッフ等と観客がイベント前後・休憩時間等に接触しないよう確実な措置を講じる（誘導スタッフ等必要な場合を除く）。

⑦ 参加者の把握・管理等

- チケット購入時又は入場時の連絡先把握やアプリ等を活用した参加者の把握。
- 入場時の検温、有症状（発熱又は風邪等の症状）等を理由に入場できなかった際の払戻し措置等により、有症状者の入場を確実に防止。
- 時差入退場の実施や直行・直帰の呼びかけ等イベント前後の感染防止の注意喚起。

上記に加え、「三重県指針」に記載の要請や各業界が定める業種別ガイドライン（該当する業種において策定されている場合）を遵守すること。